

講習の名称	【選択】総合的な学習（探究）の時間の理論と実践
講習の概要	新学習指導要領に示された内容を基に、総合的な学習の時間（高校は「総合的な探究の時間」）に関する理論（単元計画・授業づくり・評価等）についての考察、および実践（全国の具体的な実践の紹介及びワークショップによる単元計画作成）に関する検討を行う。2学期以降の実践を改善することにつなげていくことをねらう。
担当講師	野口 徹（地域教育文化学部主担当教授）
講習開設日	令和3年8月10日（火）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1（基盤教育1）2階 123教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭
受講予定人数	21人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・筆記用具 ・それぞれが所属する校種に該当する「学習指導要領解説総合的な学習（探究）の時間編」 ・所属学校の総合的な学習（探究）の時間の全体計画及び担当学年の年間指導計画を用意すること。
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> ①全時間出席していること ②総合的な学習の単元開発について積極的に取り組んでいること ③テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	<ol style="list-style-type: none"> (1)総合的な学習で育てたい資質・能力・態度や探究的な学習で育てる子ども像について理解する。 (2)新学習指導要領総合的な学習の時間（総合的な探究の時間）の特色と実践的課題について理解する。 (3)総合的な学習の単元開発について理解する
その他特記事項	